神奈川経済同友会 事務局

第11回神奈川産学チャレンジプログラム 応募規定

1. 応募要領

- (1) 1人が2つ以上のテーマへ応募することは不可
- (2) 申し込み時にメンバーを決定のこと。
- (3) 決定したメンバーの変更は不可
- 2. レポートの作成方法
- (1) レポートの構成は、

「表紙」

「目次」

「要旨」

「本文」

「注釈・資料」

とする。

(2) レポートの**「表紙」**には、

「テーマ提示企業名」

「テーマ」

「大学名」

「チーム全員の学部・学科・学年・氏名」

「ゼミ等の名前」(ゼミ等で教員の指導を受けた場合。ゼミ等を介さず応募している場合は不要)

をこの順で記載し、また、リーダーはその旨、明確に記載すること。

- (3) 「**目次」「要旨」**はA4判縦用紙1枚とすること。
- (4) **「本文」**はA4判縦用紙20枚以内とすること。なお、「表紙」「目次」「要旨」「注 釈・資料」はこの枚数に含まない。
- (5) <u>「目次」を1ページ、「要旨」を2ページ、「本文」を3ページからとすること。</u>ページ番号はページ下部中央に記載すること。
- (6) **「本文」**は横書きとし、文字は、MS明朝の12ポイントあるいはそれに類するものとすること。

1行の文字数は40文字程度、1ページの行数は40行程度とすること。

印字は原則黒とするが、必要により、部分的にカラーとすることも可とする。

- (7) 「**注釈・資料」**はA4判用紙縦綴じ10枚以内とすること。
- (8) 参考文献や引用については、必ず出所、出典を明記すること。
- (9) レポート内容を保存した<u>電子メディア (DVD、メモリースティック等) 1部</u>を用意すること。
- (10) インターネットなどから論文等を切り貼りし、あたかも自分で書いた論文であるかのようにしないこと。不正があった場合は失格とする。
- (11) 企業審査時にプレゼンテーションを行うので、企業審査までにレポートの内容を<u>パワーポイントなどの資料で用意</u>すること。 (ただし、企業の判断により、1次審査としてレポートのみによる選考が行われる場合がある)
- 3. レポートの装丁方法
- (1) レポートは、

「表紙」

「目次」

「要旨」

「本文」

「注釈・資料」

の順で左上をホチキス止めし、2部作成すること。

- (2) 作成したレポート 2 部を A 4 判 2 つ穴の紙フラットファイル (色、メーカーは任意) 1 冊に一緒に綴じ込むこと。
- (3) 電子メディアを保護ケースに格納し、A4 判フラットファイルの背面の内側に貼り付けること。
- (4) A4判ファイルの表にも

「テーマ提示企業名」

「テーマ」

「大学名」

「チーム全員の学部・学科・学年・氏名」

「ゼミ等の名前」(ゼミ等で教員の指導を受けた場合。ゼミ等を介さず応募している場合は不要)

をこの順で記載し、また、誰がリーダーであるか明確にすること。

- (5) 背表紙にも「テーマ提示企業名」「テーマ」を記載すること。
- (6) 大学の設定した提出期限までに担当窓口へ提出すること。なお、提出物は返却しない。
- 4. その他
- (1) 個人情報の取扱い
- イ. 取扱いの目的:神奈川産学チャレンジプログラムにおける管理および相互連絡
- ロ. 取扱いの項目:「神奈川産学チャレンジプログラム応募用紙兼登録台帳! 記載の氏名、

住所、電話番号、メールアドレス、大学名、学部・学科名

- ハ. 取扱う団体:学生が応募した企業、学生の所属する大学、一般社団法人神奈川経済同 友会
- ニ. 開示の項目:受賞者の氏名、研究テーマ、所属大学
- (2) レポート、電子メディア
- イ. 所有権は企業に帰属(提出書類は返還しない)

意匠・特許などの知的財産権が発生する可能性がある場合は、その取扱いを各企業が テーマ提示台帳に記載すること。 (個別対応)

- ロ. レポート提出後の内容変更や資料追加は不可
- ハ. 他のビジネスコンテストとの兼用は不可
- (3) レポート、電子メディアおよびプレゼンテーション資料の作成には、<u>下記のソフトを</u>使用すること。
- ✓. Microsoft Office Word 97-2003
- □. Microsoft Office Excel 97-2003
- ハ. Microsoft Office PowerPoint 97-2003 なお、上記ソフトにより難い場合は、企業に相談のうえ了解を得ること。

5. 学生の皆さまへ

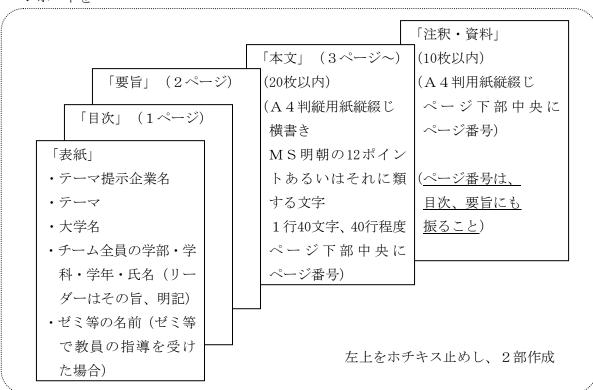
大学から送付された学生諸君のレポートをテーマごとに取りまとめ、企業へ送付する段階で、本規定に照らして形式的なチェックを行います。

例年、レポートの作成にあたり不備が散見されます。企業によっては、形式的な不備の 有無も審査の項目に含める場合がありますので、応募される学生諸君はご注意ください。 なお、本プログラムでは、チーム名はリーダーの姓名を用いるので、チーム名の設定は 不要です。

以 上

【レポートの装丁方法】

レポートを



フラットファイルに綴じる。

